

生物多様性と湿地の保全に関する 世界NGO会議

生物多様性条約第10回締約国会議
(CBD-COP10) 関連イベント

10/24 (日)

愛知大学 (名古屋市)
車道校舎3Fコンベンションホール

- 日時：2010年10月24日(日) 12:30～17:45
- 会場：愛知大学 車道校舎 3F コンベンションホール
愛知県名古屋市東区筒井2-10-31 (裏面に地図があります)
地下鉄桜通線・車道駅 (名古屋駅より8分) から徒歩2分
- 主催：ラムサール・ネットワーク日本 (ラムネットJ)
世界湿地ネットワーク (WWN)

プログラム (予定)

※出演者、演目が変更になる場合もあります

開場 (12:00) / 開演 (12:30)

第1部 NGOや条約事務局などからの基調報告

- デビッド・コーツ (生物多様性条約事務局)
- クリス・ロストロン (世界湿地ネットワーク)
- このほか、ラムサール条約事務局、環境省からの報告を予定しています。

第2部 世界各地からの湿地と生物多様性保全の状況報告

座長：柏木 実 (ラムネットJ / WWNアジア代表)

- 中南米からの報告 メリッサ・マリン (コスタリカ)
- 北アメリカからの報告 クロフォード・プレントイス (米国)
- アフリカからの報告 バブカー・ムバイ (ガンビア)
- ヨーロッパからの報告 ルーク・ホーゲンシュタイン (オランダ)
- オセアニアからの報告 ケイト・ヘイワード (オーストラリア)
- アジアからの報告 (1) 未定 (韓国)
- アジアからの報告 (2) 菅波 完 (日本)

第3部 全体討論「世界の湿地のホットスポットをどのように守るのか」

- 第1部、第2部の報告を受けて、世界の湿地のホットスポットを守るためのNGOとしての取り組みについて、会場全体で議論します。
 - ルーマニアでのラムサールCOP11に向けて ピーター・レンゲル (ルーマニア)
- 終演 (17:45)

このシンポジウムは、生物多様性条約第10回締約国会議 (CBD-COP10) の名古屋での開催を機に、湿地保全のために活動している世界のNGOが一堂に会して、各国の湿地保全の現状や問題について学び合い、生物多様性の保全における湿地の重要性を明らかにしていくことを目的に開催します。

2008年のラムサールCOP10の際に設立された世界湿地ネットワーク (WWN) の主要メンバーを始め、条約事務局や日本政府からも関係者を招き、2つの条約を推進するための政策や、各国での湿地保全の取り組みについて報告や討議を行います。WWNを中心に世界のNGOが連携を強化し、ラムサールCOP10とCBD-COP10の成果や課題を共有しながら、2012年にルーマニアで開催されるラムサールCOP11につなげていくことをめざします。

日英韓同時通訳で、一般の方にも理解しやすいように進めますので、湿地保全に関心のある方はどなたでもぜひご参加ください。

- 参加費：一般1000円
ラムネットJ会員500円 (当日の入会可)

- ★通訳のレシーバーや配付資料の準備の都合上、参加ご希望の方は下記のラムネットJ事務局まで、EメールかFAXでお申し込みください (締切：10月18日)。ラムネットJのウェブサイトからオンラインでの申し込みもできます。
- ★お申し込みがなくてもご参加いただけますが、レシーバーをお渡しできない場合もあります。

- 参加申し込み／お問い合わせ
NPO法人 ラムサール・ネットワーク日本
TEL/FAX 03-5842-1882
Eメール info@ramnet-j.org
ウェブサイト <http://www.ramnet-j.org/>
- ★プログラムの詳細など、追加情報は随時ウェブサイトに掲載します。



World NGO Conference on Conservation of Biodiversity & Wetlands

DATE 24 October 2010
TIME 12:30 – 17:45
VENUE Lecture Hall of Aichi University, Kurumamichi Campus
THEME •Importance of Wetland Conservation Activities for the Conservation of Biodiversity - How we can save Wetlands in Hotspots in the World? -
AIMS •To bridge Ramsar COP11 from COP10's of Ramsar and CBD.
 •To establish organization of WWN.
 •To ensure the importance of wetland conservation activities for the conservation of Biodiversity.
TARGETS •To share the present situation and tasks on wetland conservation in each region.
 •To deliver recommendation to hot issues based on typical cases.
 •To deliver a Statement on the importance of Wetlands for Biodiversity.
INTERPRETATION
 Simultaneous interpretation:
 English-Japanese, English-Korean

PROGRAMME

- Presentations from Convention Secretariats and Japanese Government
 - 1) SCBD: Wetland Issues in CBD-COP10
 - 2) Ramsar Secretariat: From CBD-COP10 to Ramsar COP11
 - 3) WWN Secretariat: Chris Rostron
 - 4) Ministry of the Environment of Japan
- Reports from each Continent (Moderated by Kashiwagi Minoru)
 - 1) Neotropics Melissa Marin (Costa Rica)
 - 2) North America Crawford Prentice (USA)
 - 3) Africa Baboucar Mbye (Gambia)
 - 4) Europe Luc Hoogenstein (Holland)
 - 5) Oceania Kate Heyward (Australia)
 - 6) Asia (1) (South Korea)
 - 7) Asia (2) Sugunami Tamotsu (Japan)
- Discussion: How can NGOs help to protect Wetlands of the world?
- Invitation from Romania, Venue of Ramsar COP11
Peter Lengyel

CBD-COP10での湿地に関連した主なサイドイベント、フォーラム

10/18 (月) Monday, 18 Oct.	13:15pm	サイドイベント Side Event	CBD実施のためのラムサール条約の役割 (ラムサール条約事務局、環境省、CBD事務局) THE ROLE OF RAMSAR IN IMPLEMENTATION OF THE CBD (RAMSAR, MINISTRY OF THE ENVIRONMENT OF JAPAN, SCBD)
10/21 (木) Thursday, 21 Oct.	13:15pm	サイドイベント Side Event	東アジア・オーストラリア地域フライウェイにおける生物多様性保全 (EAAFP事務局、環境省) RESPONDING TO THE BIODIVERSITY CHALLENGE OF THE EAST ASIAN - AUSTRALASIAN FLYWAY (EAAFP SECRETARIAT, MINISTRY OF THE ENVIRONMENT OF JAPAN)
10/22 (金) Friday, 22 Oct.	15:30pm	フォーラム (小会場2) (名古屋学院大学体育館) Forum	生物多様性が地域・農業を元気にする (CBD市民ネット水田部会/ラムネットJ) BIODIVERSITY VITALIZES AGRICULTURE AND LOCAL PEOPLE (JAPAN CIVIL NETWORK FOR THE CONVENTION OF BIOLOGICAL DIVERSITY, RAMSAR NETWORK JAPAN)
	18:00pm	フォーラム (小会場2) (名古屋学院大学体育館) Forum	日韓を中心とした湿地と生物多様性に関するホットイシュー (CBD市民ネット湿地部会/ラムネットJ) WETLAND AND BIODIVERSITY HOT ISSUES: FOCUSED MAINLY ON JAPAN AND KOREA (JAPAN CIVIL NETWORK FOR THE CONVENTION OF BIOLOGICAL DIVERSITY, RAMSAR NETWORK JAPAN)
10/25 (月) Monday, 25 Oct.	13:15pm	サイドイベント Side Event	水田と生物多様性 (農林水産省) RICE PADDIES AND BIODIVERSITY (MINISTRY OF AGRICULTURE, FORESTRY AND FISHERIES OF JAPAN)
10/26 (火) Tuesday, 26 Oct.	16:30pm	サイドイベント Side Event	WWN世界湿地賞 (世界湿地ネットワーク) INTERNATIONAL WETLAND AWARDS (WORLD WETLAND NETWORK)
10/27 (水) Wednesday, 27 Oct.	10:00pm	フォーラム (大会場) (名古屋学院大学体育館) Forum	国連生物多様性の10年に向けたNGOイニシアティブ宣言 (CBD市民ネット) DECLARATION OF NGO INITIATIVE FOR UN DECADE ON BIODIVERSITY (JAPAN CIVIL NETWORK FOR THE CONVENTION OF BIOLOGICAL DIVERSITY)
	16:30pm	サイドイベント Side Event	水田の生物多様性 (CBD市民ネット水田部会) SUSTAINABLE AGRICULTURE FOR ENHANCING BIODIVERSITY IN ECO-TONE BY USING RICE BASED ECOSYSTEM (JAPAN CIVIL NETWORK FOR THE CONVENTION OF BIOLOGICAL DIVERSITY)
	16:30pm	サイドイベント Side Event	国連生物多様性の10年 (CBD市民ネットUNBD10部会) FROM INTERNATIONAL YEAR OF BIODIVERSITY TO UN DECADE OF BIODIVERSITY (JAPAN CIVIL NETWORK FOR THE CONVENTION OF BIOLOGICAL DIVERSITY)

*湿地に関連するサイドイベントやフォーラムはこの他にも多数あります。 *サイドイベントへの参加にはCOP10参加登録IDが必要です。フォーラムはどなたでも参加できます。

生物多様性交流フェアでのブース展示

生物多様性交流フェア：名古屋国際会議場に隣接した公園等で開催されるイベント

ラムサール・ネットワーク日本 10月18日(月)~29日(金) 熱田神宮公園・ブースNo.116	平日・祝日 9:30 ~ 18:30 (29日は15:00まで) 土日 10:00 ~ 16:00 入場無料
CBD市民ネット湿地部会/水田部会 10月11日(月)~29日(金) 白鳥公園・ブースNo.49	

※生物多様性と湿地の保全に関する世界NGO会議など、ラムネットJのCBD-COP10に関連した活動は、プロ・ナトゥーラ・ファンドならびに公益信託日本経団連自然保護基金の助成を受けています。

Ramsar Network Japan 水辺の生命と暮らしのネットワーク
ラムサール・ネットワーク日本
 〒113-0021 東京都文京区本駒込4-38-1 富士ビル2F
 TEL/FAX 03-5842-1882 電子メール info@ramnet-j.org
 ウェブサイト http://www.ramnet-j.org/

ラムネットJ会員募集中!
 湿地保全活動に関心のある方の入会をお待ちしています。
 詳しくはラムネットJのウェブサイトをご覧ください。

